

公共、政治・経済

【問題1】 次の「民主主義の後退」について論じた文章を読んで、下の問い（問1～5）に答えなさい。

グローバル化が深化した国際社会で、顕著になってきた安全保障への脅威は、国家間の^a戦争より、アイデンティティ・ポリティクスである。冷戦後の世界では、イデオロギーではなく、文明のアイデンティティの対立が、紛争や衝突をもたらすと、サミュエル・ハンチントンは『文明の衝突』で警鐘を鳴らしていた。「他者」との関係で規定される「自己」の^bアイデンティティは、政治の世界には、ほぼ普遍的に存在し、異なるアイデンティティを主張する「他者」との衝突が、アイデンティティ・ポリティクスを生む。民主主義を研究してきた国際政治学者のフランシス・フクヤマも、現在の国際社会では、アイデンティティやアイデンティティ・ポリティクスから逃れることはできないと述べている。フクヤマは、いままでアイデンティティは個人の問題であったが、現在は、所属する個人の経験に基づく文化を持った集団の所有物（Identities）になっていると主張している。

Identities は、国内政治で分断や紛争をもたらし、国際社会でも、国家間の対立を引き起こしている。^c英国の欧州連合からの離脱も、汎ヨーロッパアイデンティティが構築できなかったことも一要因であるといえる。

「文明の対立」を解決するために、ハンチントンは、西欧が軍事的優位を保ち、人権尊重と西欧的な民主主義を他の社会に強制し西欧の政治的価値観と制度を促進すること、非西欧人の^d移民や難民の数を制限して西欧的社会の文化的、社会的、民族的な優位性を守ることが重要であると述べている。^e冷戦後、グローバル化が加速し、「西欧的な民主主義」や「西欧の政治的価値観と制度」が、国際社会で普及することが期待されたが、1981年から2015年の期間で実施された6回の世界規模の世界価値観調査からは、グローバルな価値観の収斂が観察されていない。世界全体の傾向として、「伝統と生存の価値観」に重きを置く文化から「世俗・合理的な価値観と自己表現の価値観」の方向にシフトしている。価値観の多様性からアイデンティティ・ポリティクスを生む争いが絶えない国際社会から、民主主義的価値観などを享受する「グローバル社会」への移行は困難であるといえる。

（倉本由紀子「国際社会における『民主主義の揺らぎ』と世界の価値観」（2021年）より
（一部改変あり））

問1 下線部 a に関連する記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 交戦中の国家間であっても、国際法では人道上の理由から、捕虜の待遇や文民（軍人ではない人）の保護、毒ガスや細菌兵器など特定の武器使用の禁止といった規定が設けられている。
- ② 第一次世界大戦後に設立された国際連盟は規約において、紛争の平和的解決と戦争に訴えることの禁止、および義務に反して戦争に訴えた国家は、他の全ての国家に対して戦争行為をなしたものとみなされることを規定した。
- ③ 第二次世界大戦後に設立された国際連合は、憲章において、国際紛争の平和的解決を義務化し、武力による威嚇や武力行使を禁止するとともに、違反国に対しては安全保障理事会の統制のもとに全加盟国の集団的な力による段階的な制裁を加えることを規定している。
- ④ 1992年の湾岸戦争時に採択された「平和のための結集」決議は、国際平和への脅威が存在すると思われるにもかかわらず、常任理事国の全会一致の合意が得られないために安全保障理事会が行動をとれない場合は、総会が代わって行動を取ることができる、と規定している。

問2 下線部 b に関連する記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① アイデンティティとは、一般に「自我同一性」と訳され、「自分は何者か」、自分はどのような社会的役割を果すべきなのか」といった疑問に対し一定の答えを見出す過程を、アイデンティティの確立と呼ぶことができる。
- ② 宗教、民族、ジェンダー、性的指向などで共通のアイデンティティを見出した人々が、社会においてその共通のアイデンティティゆえに不当な扱いを受けていると感じたとき、平等な尊厳の保障を求めるようになる。
- ③ 1960年代以降のアメリカでは、人種差別撤廃を求める BLM（ブラック・ライブズ・マター）運動が広がった。
- ④ 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進することは、国連の持続可能な開発目標（SDGs）の17項目の目標にも盛り込まれている。

問3 下線部 c に関連する記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 英国は1973年に EU の前身の EC（欧州共同体）に加盟したが、世界の金融センターとしての優位な立場を背景に、単一通貨「ユーロ」の導入や、国境審査なしの出入国を認める「シェンゲン協定」など、欧州統合を積極的に推進してきた。
- ② 2013年に英国のキャメロン首相は、EU に渡してきた権限を英国に取り戻すと謳い、EU への残留か離脱かを問う国民投票の実施を表明、2016年に国民投票が実施され、僅差ではあったが離脱支持が多数を占めた。
- ③ 2004年の EU 東方拡大に伴い、中・東欧の旧社会主義国から英国への移民は著しい伸びを示した。移民労働者に雇用を奪われる懸念に加え、社会保障制度の財政圧迫への懸念が、移民に対する根強い反感を生むことになった。
- ④ EU 離脱後の英国は、経済、外交、安全保障の分野で特にインド太平洋への関与を深めていく方針を示しており、2021年には TPP への加入手続きを開始、2024年に正式に加入した。

問4 下線部 d に関連する記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 移民とは一般的に、本来の居住地から越境をし、他国において生計を立てる人々を指す。移民の処遇に関連して、1966年の国際人権規約は「各締約国は、すべての者が適当な生活水準を享受する権利を認めること」などを規定している。
- ② 1951年の「難民の地位に関する条約」において、難民は、人種、宗教、国籍若しくは特定の社会的集団の構成員であること又は政治的意見を理由に迫害を受けるおそれがあるという十分に理由のある恐怖を有するために、国籍国の外にいるものであって、その国籍国の保護を受けることができないもの、とされている。
- ③ 1951年の「難民の地位に関する条約」は、締約国に対し、難民を、逃れてきた国籍国や人種、宗教など例外を設けず受け入れるべきである、と規定している。また、日本は島国で難民は少ないため、この条約に加盟していない。
- ④ 庇護を求めてきた人が条約上の難民に該当するか否かの判断は、「当該個人に対する具体的な迫害の恐れが存在する」ことがその条件となる。日本は、難民申請した者に対する難民認定率の低さを指摘されている。

問5 下線部 e に関連する記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。5

- ① 冷戦期、米国とソ連は、資本主義と社会主義という異なるイデオロギーの普遍性を主張し、それぞれが信奉する体制をできるだけ多くの国々に広めることによって、国際政治における主導権を握ることを目指した。
- ② 米ソ両国は、1960年代には自由主義モデルと社会主義モデルの普遍性を証明するために第三世界への介入を深め、第三世界諸国の間では、米ソ超大国に対抗し、対等な主権国家間の秩序形成を目指す動きが高まった。
- ③ 冷戦の進展と並行して、保有国の核開発が急速に発展したため、米ソ間の核戦争の可能性が世界の脅威であり続けたが、1963年の部分的核実験禁止条約締結以降、米ソ相互の核抑止が一定程度制度化された。
- ④ 1985年にソ連の指導者となったブレジネフ書記長は、ソ連国内の経済状態の改善と政治的民主化を目的として、改革を進めた。ソ連の自由化傾向は、他の社会主義国の動揺を誘発し、ベルリンの壁崩壊に象徴される一連の変動がもたらされた。

【問題2】 次の文章を読んで、下の問い（問1～5）に答えなさい。

今日の日本において、民主主義体制であることが至極当然の状態であり、民主主義そのものが意識されることはあまりない。しかし、長い歴史の中では人々が戦い、考え、作り上げてきたものであることは言うまでもない。

その民主主義や民主政治の発展に寄与してきたのがいわゆる社会契約説である。社会契約説については、主張した3人の思想家（、、）が著名でありその理念は後世にまで語り継がれている。

彼らの思想や主張の多くは、現代の民主主義国家でも当たり前なものとして根付いているが、その中にある自由権について取り上げてみよう。現在の日本において、自由権として日本国憲法に規定されているものは大きく3つに分類できる。

第一に、個人の内面や思想、表現に関する自由である「_a精神的自由権」、第二に国家による身体的拘束や不当な処罰からの自由である「_b身体的自由権」、第三に居住や職業といった生活にかかわる「_c経済的自由権」である。これらの権利はすべて国家権力から自由となり、個人の尊厳や自立を守るために必須である。

しかしながら、これらの自由は当然無制約であることは難しい。社会全体の秩序や利益（これを公共の福祉という）を守るためにはある程度の制約が必要となる。例えば、コロナ禍において政府が、一部の業種に対しての営業自粛や、人々に不必要な外出を控えるように要請を出したことなどは記憶に新しいだろう。これらの要請が営業の自由などに抵触するのだろうか、といった議論がなされたことは言うまでもない。

人々が自由に生きるためには社会の存在が前提となるが、その社会の秩序や利益と個人の自由をどのようにバランスをとるか、ということは非常に重要かつ難しい論点である。また、自由を謳歌するための_d義務の履行についても考えなければならない問題である。

問1 空欄～には社会契約説を唱えた思想家がその生年順（古い順）に並んでいるが、この3人の思想家に関連して、次の（1）・（2）・（3）に答えなさい。

（1）A～Cの思想家が生まれた国の組み合わせとして、最も適当なものを、次の①～⑥のうちから一つ選びなさい。

- | | | | |
|---|--------|--------|--------|
| ① | A：イギリス | B：フランス | C：ドイツ |
| ② | A：フランス | B：ドイツ | C：イタリア |
| ③ | A：ドイツ | B：ドイツ | C：イギリス |
| ④ | A：イギリス | B：イギリス | C：フランス |
| ⑤ | A：アメリカ | B：イギリス | C：アメリカ |
| ⑥ | A：ドイツ | B：アメリカ | C：フランス |

(2) 空欄 ～ の思想家の主張と関連する語句や書籍の名称として **適当でないもの** を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 合法的支配
- ② 一般意思
- ③ 革命権
- ④ リバイアサン

(3) 以下に挙げる空欄 ～ の思想家の主張に関する記述に関して、適当なもの個数を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ・ A は、人間は国家が存在しない状態においても人々が理性に従った行動をとれば、一定程度の自由や社会の平和である状態は保持されると主張した。
- ・ B は、もめごとや争いが起きることを避けるために、自然権の一部を代表者に信託する社会契約を結ぶべきだと主張した。
- ・ C は、個人が自らを共同体全体に全面的に委ねる社会契約によって政治的共同体を形成し、一般意思に従うことで真の自由を実現すべきだと主張した。

- ① 0 個
- ② 1 個
- ③ 2 個
- ④ 3 個

問2 下線部 a に関連して、次の (1)・(2) に答えなさい。

(1) 日本国憲法において、精神的自由権を規定した条文として **適当でないもの** を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 第18条
- ② 第19条
- ③ 第21条
- ④ 第23条

(2) 精神的自由権にまつわる裁判における判決内容に関する記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 10

- ① 三菱樹脂訴訟では、学生運動の経歴を隠したことを理由に本採用を拒否された原告が、思想信条による差別であると提訴したが、最高裁は私人間の争いに憲法を適用せず原告が敗訴している。
- ② ポポロ訴訟では、大学の自治と警察権の介入が問題となったが、最高裁は学生の政治活動は自治権の範囲から外れるとし、学生側が敗訴している。
- ③ 津地鎮祭訴訟では、津市が体育館の起工にあたり公金を支出して地鎮祭を行ったことが政教分離原則に違反しているのではないかと提訴されたが、最高裁は公金の支出は宗教活動にあたるため、市への賠償金の支払いを命じている。
- ④ チャタレー訴訟では、文学作品における表現の自由の制限が争点となったが、最高裁は刑法第175条にてわいせつ文書頒布を禁じていることは合憲であるとした。

問3 下線部bに関連する記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 11

- ① 日本国憲法第31条では、刑事手続きは正当な法の定める手続きを踏まなければならない、いわゆる法定手続きの保障が規定されている。
- ② 日本国憲法第33条では、現行犯以外の逮捕には原則として、警察庁が発行する令状を必要とする令状主義が採られている。
- ③ 日本国憲法第36条では、「公務員による拷問及び残虐な刑罰は、絶対にこれを禁ずる。」と明記されている。
- ④ 日本国憲法第37条では、刑事被告人はいかなる場合であっても弁護人を依頼することができることとされ、刑事被告人が経済的困窮により弁護人を雇えない場合、国が費用を負担して弁護人を選任する。

問4 下線部cに関する以下に挙げる記述に関して適当なものの個数を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 12

- ・日本国民は居住や移転についていかなる制約も受けない。
- ・日本国民は国境を超える自由は保障されるが国籍離脱の自由は保障されていない。
- ・日本国民の財産権は、いかなる制約も受けない。

- ① 0個
- ② 1個
- ③ 2個
- ④ 3個

問5 下線部 d に関して、以下に挙げるもののうち、大日本帝国憲法下における国民（臣民）の義務として適当なものの個数を、次の①～⑥のうちから一つ選びなさい。 13

勤労	納税	教育	兵役	投票
----	----	----	----	----

- ① 0 個
- ② 1 個
- ③ 2 個
- ④ 3 個
- ⑤ 4 個
- ⑥ 5 個

【問題3】 次の文章を読んで、下の問い（問1～8）に答えなさい。

近現代の経済システムは、^a資本主義経済と社会主義経済に大きく分けることができる。資本主義経済の代表的な思想家はイギリスの A、社会主義経済の代表的な思想家はドイツの B である。資本主義経済の誕生は、^b18世紀後半の産業革命が決定的な契機であったが、それ以前にすでにその萌芽は存在していた。その萌芽とは、16～18世紀前半にみられた C である。資本主義は18世紀後半以降、発展を遂げ、世界経済に大きな影響を与えた。しかしその後、資本主義の問題として、^c恐慌や労働問題が生じるようになった。これらの問題を解決するシステムとして、イギリスの経済学者ケインズの理論を前提とする修正資本主義が成立した。しかし、戦後ケインズ政策への批判として^dマネタリズムが台頭した。資本主義下における政府の役割は、^e「大きな政府」「小さな政府」という言葉で特徴づけられることが多いが、その役割は時代とともに変化している。

問1 下線部 a に関連して、2025年時点において、社会主義の政体をとる国として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 14

- ① アメリカ
- ② キューバ
- ③ フランス
- ④ 韓国

問2 文中の空欄 A に入る人物として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 15

- ① マックス・ウェーバー
- ② フランソワ・ケネー
- ③ アダム・スミス
- ④ ウラジーミル・レーニン

問3 文中の空欄 B に入る人物として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 16

- ① カール・マルクス
- ② カール・メンガー
- ③ トマス・ホッブズ
- ④ ヨーゼフ・シュンペーター

問4 下線bに関連して、18世紀後半の産業革命に関する記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 17

- ① 18世紀後半の産業革命はイギリスで起こった。
- ② 産業革命により、資本家階級と労働者階級の分化がより明確になった。
- ③ 産業革命は、蒸気機関などの技術革新と密接に関係する。
- ④ 産業革命により、土地を追われた労働者の多くが都市を離れ農民となった。

問5 文中の空欄 C に入る語句として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 18

- ① 商業資本主義
- ② 独占資本主義
- ③ 寡占資本主義
- ④ 貿易資本主義

問6 下線cに関連して、資本主義下の恐慌や労働問題に関する記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 19

- ① 19世紀には約10年ごとに恐慌が発生するようになった。
- ② 恐慌が発生した際、失業者は増加する傾向にあった。
- ③ 1929年に発生した世界恐慌ではアメリカの国民所得が約5分の1にまで落ち込んだ。
- ④ 世界恐慌への対策として、アメリカではニューディール政策が行われた。

問7 下線dに関連して、マネタリズムを代表する経済学者として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 20

- ① ミルトン・フリードマン
- ② フリードリヒ・エンゲルス
- ③ ジョン・ケネス・ガルブレイス
- ④ デヴィッド・リカード

問8 下線eに関連して、「大きな政府」「小さな政府」に関する記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 21

- ① 大きな政府では国民の税負担は高くなる傾向がある。
- ② 小さな政府では国民の税負担は低くなる傾向がある。
- ③ 大きな政府では、政府が経済へ積極的に介入を行う傾向がある。
- ④ 小さな政府では、政府による経済的規制が行われる傾向がある。

【問題4】次の文章を読んで、下記の問い（問1～8）に答えなさい。

1980年代以降、冷戦の終結や^a情報通信技術の発展によって^b世界経済は急速にグローバル化し、国境を越えた^c貿易や投資が拡大、多国籍企業が経済活動の中心的役割を担うようになった。その一方で、^d先進国と発展途上国の間の格差拡大や、途上国における貧困の固定化が深刻な課題となっている。さらに、経済成長の追求は地球環境に大きな負荷を与え、温室効果ガス排出や森林破壊などによって気候変動や生態系の危機が進行している。こうした問題に対応するため、1997年に採択された^e「A」は、先進国に温室効果ガス削減義務を課した初めての国際的枠組みであった。その後、2015年の国連気候変動枠組条約第21回締約国会議(COP21)で^fパリ協定が成立したが、^g「B」は2017年に離脱を表明し、2020年に正式に離脱が発効したことは国際社会に衝撃を与えた。その後、2021年に復帰したが、2025年に発足した新政権は再び離脱の方針を示している。現在、経済成長・環境保護・貧困削減を両立させる持続可能な発展を実現するために、国連の^h「持続可能な開発目標（SDGs）」が国際的な指針として位置づけられている。

問1 下線部 a に関連して、インターネット上で消費者とサービス提供者を結びつけることで急成長し、世界経済に大きな影響を与えている企業群として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 22

- ① ベンチャー企業
- ② プラットフォーム企業
- ③ コングロマリット企業
- ④ スタートアップ企業

問2 下線部 b に関連して、金融の自由化にともなって世界で起きた現象として~~適当でないもの~~を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 23

- ① 債券の証券化や金融派生商品（デリバティブ）の取引が拡大した。
- ② 巨額の資金がタックス・ヘイブン（租税回避地）に流入し、資金の流れが不透明になった。
- ③ 各国政府の資本移動規制が強化され、国際的な投資の流れは縮小した。
- ④ 人工知能（AI）の導入が進み、取引の高速化が進展した。

問3 下線部 c に関連して、19世紀の経済思想家の中で、自由貿易を批判し、自国産業の保護・育成を重視した「幼稚産業保護論」を唱えた人物として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 24

- ① カール・マルクス
- ② デヴィッド・リカード
- ③ フリードリヒ・リスト
- ④ ジョン・メイナード・ケインズ

問4 下線部 d に関連して、国連貿易開発会議（UNCTAD）の初代事務局長プレビッシュは『プレビッシュ報告』で先進国と途上国の格差是正を訴えた。その内容の記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 25

- ① 自由貿易を拡大すれば、先進国と途上国の格差は解消すると主張した。
- ② 途上国の開発を促進するため、長期的な開発金融の拡充を求めた。
- ③ 一次産品価格の不安定さを是正するため、国際的な商品協定の必要性を訴えた。
- ④ 途上国の工業製品に対する一般特惠関税の導入を提案した。

問5 文中の空欄 A に入る語句として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 26

- ① 京都議定書
- ② モントリオール議定書
- ③ バーゼル条約
- ④ ワシントン条約

問6 下線部 e に関連して、パリ協定に関する記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 27

- ① 産業革命前からの世界の平均気温上昇を2度未満に抑え、1.5度に近づける努力を追求することを目的としている。
- ② 先進国だけが参加し、途上国は削減の対象とならない。
- ③ 各国で削減目標を作成・提出するが、その目標達成は義務ではない。
- ④ 二国間クレジット制度や排出権取引のように、国際協力によって削減努力を柔軟に実現する仕組みも利用可能である。

問7 文中の空欄 B に入る語句として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 28

- ① 中国
- ② インド
- ③ アメリカ
- ④ ロシア

問8 下線部 f に関連して、SDGs（持続可能な開発目標）に関する記述として**適当でないもの**を、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 29

- ① 2015年の国連サミットで採択され、2030年までの達成を目指している。
- ② 17の目標から構成され、貧困・教育・環境・経済成長など幅広い分野を対象としている。
- ③ 先進国だけでなく、すべての国が取り組むべき共通の目標である。
- ④ 「軍事力の強化」や「国境管理の強化」といった安全保障の拡充が課題として含まれている。